

(4) ②様式第4号ー2 (報告書)

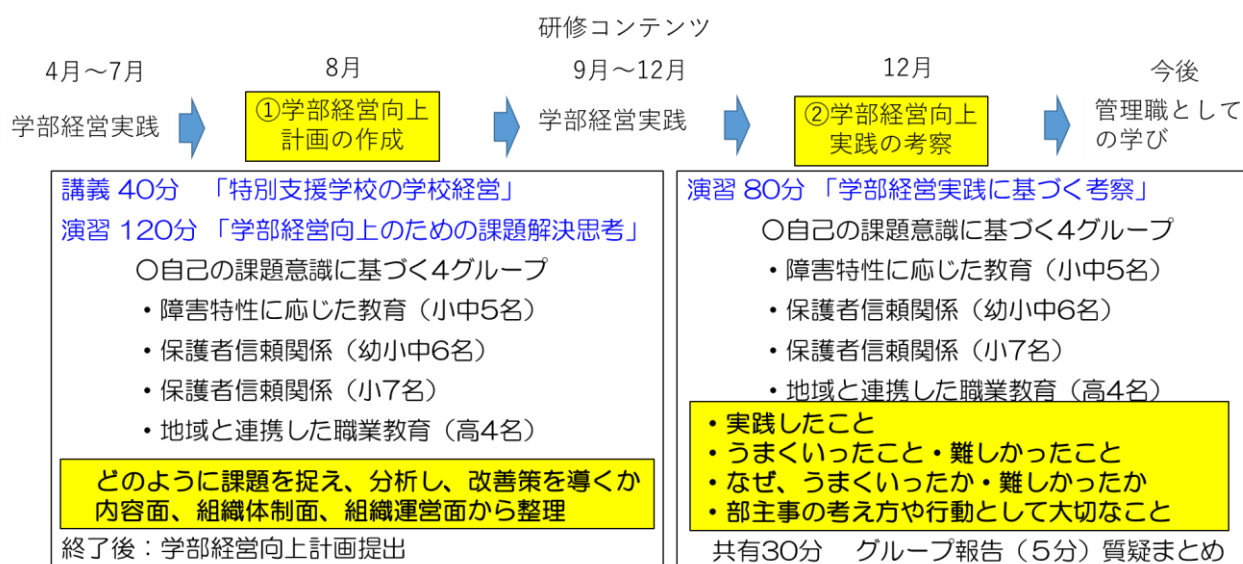
※文字のフォント、大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。

※写真は、進行プログラムに沿って適宜、右ページに簡単な説明文を添えて貼り付けてください。

※必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

NITS・教職大学院等	実施機関名・連携機関名 岐阜大学教職大学院
コラボ研修プログラム	テーマ：特別支援学校管理職になる前の学びを支えるオンライン職能開発研修
支援事業報告書	研修等名：【NITS・岐阜大学教職大学院コラボ研修】 「特別支援学校管理職になる前の学びを支えるオンライン職能開発研修」
	開催日時：令和3年8月18日（水）9：00～12：00、12月23日（水）10：00～12：00、令和4年2月7日（月）13：00～16：00（岐阜大学シンポジウム） 開催場所：岐阜大学 ZOOM 会議（岐阜県岐阜市柳戸1-1） 参加人数（22）と参加者の属性：特別支援学校部主事 22 名

内容：



講師：岐阜大学教職大学院（平澤紀子、出口和宏、芥川祐征）岐阜聖徳学園大学（篠原清昭）内容：各自の学部経営計画を用いて、①学部経営を向上するリテラシーを学び学部経営向上計画を作成する研修と②その実践成果の考察から部主事の考え方や行動として大切なことを明らかにする研修を行った。

成果：

- ①学習評価：特別支援学校管理職専門性度の習得度は「学校経営の課題解決力」が有意に向上した。研修で得られたこととして、「学部経営を充実させるための分析」や「部主事としての職務に役立つ見方や考え方」は4件法「とてもある」80%程であった。
- ②研修評価：研修満足度は10点中9.2点で、研修内容や方法も肯定的に評価された。
- ③成果活用評価：部主事の先生から「主任会を機能させ部の運営を実施した」等の実践成果が報告された。校長先生から「研修での学びを活かしている」と評価され、「部や学校運営に携わる態度や行動がより意欲的になり、視点や考え方が広がった」等が指摘された。

アイデアや工夫したこと：※3～5つ程度の箇条書きしてください。

- ① 特別支援学校管理職になる前の部主事の職能開発研修
- ② 学部経営を向上するリテラシーを学び、実践考察からコンピテンシーを高める研修コンテンツ
- ③ 自治体の新任部主事研修に取り入れやすい2回研修
- ④ 同時双方向のオンライン研修

<写真・図など>

講義：「特別支援学校の学校経営」 岐阜聖徳学園大学教授（岐阜大学名誉教授）篠原清昭先生

インクルーシブ教育の理念の転換
- 公共哲学における新しい思想から -

ロールズ
恵まれない人への富の再分配
公正な機会の確保
平等に自由を保障
リベラリズム
(新平等主義)

アマルティアセン
富ではなく可能性の再分配
基本的潜在能力の補償
平等に基本的潜在能力の発達を保障
ケイパビリティアプローチ
(潜在能力主義)

グループ演習：研修者の課題意識に基づく4グループ自己の学部経営計画を検討



全体交流：グループ報告・討論

